



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2016年5月号 No.367

小鳥の森で観察してみよう 56

カッコウ

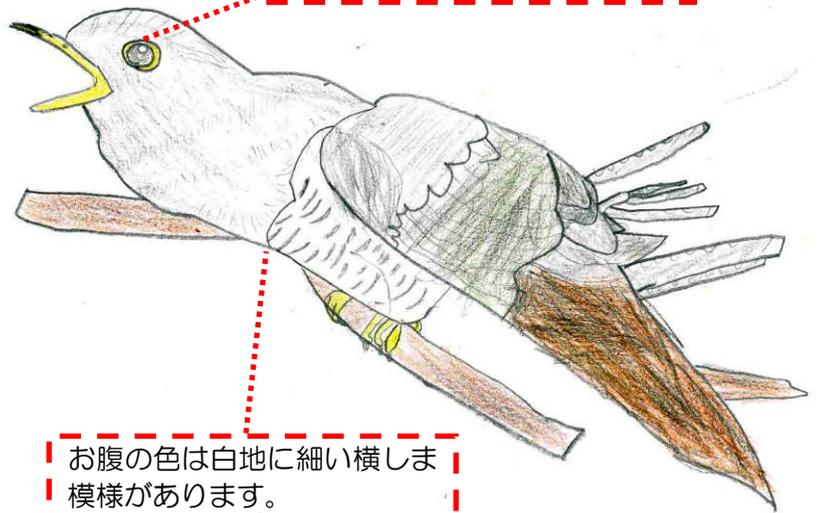
分類：カッコウ科

大きさ：33～36cm

生態：春にアフリカ南東部や東南アジア周辺から渡ってきます。自ら子育てをせず、モズやオオヨシキリ等の巣に卵を産み、他の野鳥にヒナを育ててもらって卵(くらん)をします。

小鳥の森での観察：5月を過ぎると、園内の上空を飛んでいる姿を観察し、小鳥の森に隣接する親水公園周辺でも観察できます。

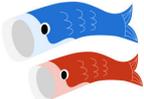
眼の周りは黄色いリング状の模様です。



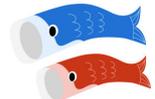
お腹の色は白地に細い横しま模様があります。

宮崎 梨

今回の絵は、みやざきしおりさんが描いてくれました。



5月の自然予報



5月10日から16日の1週間は愛鳥週間(バードウィーク)です。野鳥と親しみ、野鳥を通じて自然を大切にする心をはぐくむために設けられた一週間です。この機会に野鳥との接し方を学んでみてはいかがでしょうか。

その5月には、夏鳥を多く確認できます。園内ではキビタキやセンダイムシクイなどのさえずりを聞く事が出来ます。夏鳥の中でも人気の高いサンコウチョウも飛来する時期です。夏鳥の声を楽しみながらバードウォッチングに森を歩いてみてはいかがでしょうか。

5月は植物の花をたくさん観察できる時期です。樹木では、大きな葉を広げたホオノキが大きい白い花を咲かせていたり、ガマズミが小さな白い花をたくさん咲かせたりします。地面に目を向けると、不思議な感じがする半透明なギンリョウソウを見つける事が出来ます。他にもさわるとかぶれてしまうヤマウルシなども出始めます。

小鳥の森を散策される際には、小鳥の森ネイチャーセンターにお越しになられて、色々な情報を聞いてから散策するのがお勧めです。

センダイムシクイ

[昨年5月に初めて確認した夏鳥の記録]

5/3	エゾムシクイ
5/8	サンコウチョウ
5/13	ホトトギス
5/27	アオバト



ギンリョウソウ

[昨年5月に開花した植物の記録]



5/2	タチシオデ
5/2	ミヤマガマズミ
5/2	ホウノキ
5/10	ギンリョウソウ
5/14	ヤマウルシ
5/19	エゴ

※小鳥の森では動植物の採取は禁止です。



4月の自然



エナガが虫を探するためにせわしなく飛び回っている姿を観察しました。

よくエナガを見てみると、尾羽がいつもと違う様子であることに気づきました。通常はまっすぐの長い尾羽を持つエナガですが、袋状の巢の中で卵を長時間温めるため、長い尾羽が曲がってしまっています。

ちょうど今の時期にだけに見られる尾羽の様子なので、子育てをしている個体かどうかチェックする事が出来ます。観察時には、尾羽の様子も見てはいかがでしょうか。



尾羽が少し曲がっています

上旬はカタクリやサクラが満開を迎えました。そのため、花を見に来るお客さんが多く、園内はにぎやかでした。

その後、散策路沿いにはマキノスミレやヤマツツジ、イカリソウなどの花も見ることができ、オレンジや紫色などの色とりどりの花を見つけることができました。

4月は毎日森を散策しているだけでも、葉が広がり、緑色がどんどんと増えているのを感じる事が出来ました。

今年4月に開花した植物

4/1	ナガハシスミレ
4/6	タチツボスミレ
4/6	コスミレ
4/13	ニリンソウ
4/15	イカリソウ



イカリソウ

小鳥の森スタッフだより

ヤマブキは、北海道から九州まで広く分布するバラ科の落葉低木で、4~5月に直径3~5cmの黄色い山吹色の美しい花を咲かせます。

昔から人々に親しまれており、和歌に詠まれるほどでした。

「七重八重 花は咲けども山吹の
実の一つだに なきぞ悲しき」

ヤマブキには、八重咲きと一重咲きとがあり、この和歌のような八重咲きのものは実をつけません。おしべは花びらに変化し、めしべは退化してしまっただためです。それに対して一重咲きは、花びらは5枚しかありませんが、おしべもめしべもあるので実をつける事ができるのです。

小鳥の森では、一重咲きのヤマブキが、カワセミの小径やシジュウカラの小径で花を咲かせています。どんな実を結ぶのか、観察してみたいかがでしょうか。

(スタッフ・きぐちちか)



ヤマブキ

小鳥の森出前講座のご案内

当施設では、福島市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

自然素材を用いた工作や森のお話など色々な講座メニューを用意しております。季節や人数、活動時間に合わせてプログラムを組み合わせたり、調整したりすることもできます。(クラフトの材料等は放射線量の低い地域や県外からの寄付で頂いたものを使用しています。)

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXにて申し込みください。(※既に希望の日程に予約が入っている場合は対応できない事もありますのでご了承下さい。)



出前講座の様子

※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。また市内の学校や様々な団体向けに出前講座も実施しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分~午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇 98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2016年5月号No.367/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま